



雪の中力走する高見澤選手

Town topics  
3 / 22

2020 東京五輪に向けて

## 高見澤安珠選手に激励金を贈呈

高見澤安珠応援実行委員会は3月22日、高見澤安珠選手に激励金を贈呈しました。

当実行委員会は、2016年リオデジャネイロ五輪に出場する高見澤選手を応援するため発足し、応援の一環として協力金を募りました。みなさまから募った協力金により、2020年東京五輪に向け高見澤選手を応援していきます。

高見澤選手からは、「ここまで競技を続けてこれたのは、周りの支えや皆様の応援があったからだと思います。今後もこれまでの経験を活かして、東京オリンピックに向けて精進していきたいと思います。」と、手紙によるコメントがありました。

なお、高見澤選手は松山大学を卒業後、「資生堂ランニングクラブ」に所属しました。

第8回熊野水軍祭を開催!!

## 勇壮な太鼓の響きが観客を魅了

熊野水軍太鼓保存会は4月8日、「第8回熊野水軍祭」をまなびの郷で開催しました。

同イベントは、地域のみなさまに日ごろの感謝の意をこめて、1年間の稽古の成果を発表するために毎年行われているものです。熊野水軍太鼓による「波動」で幕を上げ、続いて「諸手」、子供太鼓が「千早」を演奏しました。

また、尺八奏者の原章三さんが友情出演し、「雁」を演奏しました。ラストには、熊野水軍の大船団が合戦で勝利を収めた際に、軍勢一同が気持ちをひとつにし歓喜する様を表現した「凱」が披露されました。

一糸乱れぬ太鼓の演奏が響きわたり、訪れた約200人の来場者から、割れんばかりの拍手が送られていました。

Town topics  
4 / 8

01. 大人顔負けの演奏をする熊野水軍子供太鼓。02. 尺八奏者の原章三さん。03・04・05. 勇壮な太鼓の演奏。06. 熊野水軍太鼓保存会の一糸乱れぬ演奏。



01



04



02



03



06



05



01



04



03



02



06



05



08



07



09

町内の学校等で入学式

## 期待を胸に新生活をスタート

4月3・6・9日に、町内の保育所、幼稚園、小学校、中学校で、入学式等が行われました。今年の新1年生は、中学生が91人、小学生が75人、幼稚園児が23人、保育所が88人で、みんな元気よく入学式などを迎えることができました。

訪れた井田小学校では緊張した面持ちで新1年生19人が6年生に手を引かれながら入場し、先生から一人ひとり名前を呼ばれるとみんな元気いっぱい「はい!」と返事をしていました。

これから新しく始まる生活に胸を弾ませ、キラキラのまぶしい笑顔で6年間の小学校生活をスタートさせました。

01・06. 井田小学校。先生たちのお話をしっかりと聞いていました。02・05・08. 相野谷保育所。わくわくドキドキの保育所♪ 03・07. 矢淵中学校。新入生代表であいさつする瀧之上まゆさん。04・09. うどの幼稚園。元気いっぱいにお返事できたよ。

Town topics

4 / 3.6.9

避難行動要支援者の支援に備え

## 災害時福祉施設利用の協定を締結

町は、3月20日、町内9つの介護事業所と「災害時における老人福祉施設の利用に関する協定」を締結しました。

これは、タイムライン始動時、要介護高齢者等が比較的 안전한時間帯に避難行動がとれるよう一時避難場所として施設を利用させてもらうための協定です。

また被災後、高齢者や障がい者等が安心、安全に避難生活が送れるよう二次的に開設する避難所として新たに6つの民間介護事業所と「災害時における福祉避難所の開設等に関する協定」を締結しました。

ケアビレッジ和の管理者中村美弥子さんは「紀伊半島大水害の際に、避難者を受け入れてきた経験を生かしながら、いろいろな協力をしていきたい」と話していました。



協定を締結した介護事業所の代表者ら

Town topics

3 / 20